

介護ステーション ぶらんち ニュースレター

Vol. 107

令和7年11月号

最近、日本の政治が動いている！

最近の日本の政治が、個人的に面白く感じています。
性別ではなく、能力・知識・人柄でリーダーは決まる、を体現しているよう。
「いいことはよし、間違っていることはNO」
「NO」と言えることは、日本の習慣から難しいけれど、
周りの世界情勢から考えると「NO」は必要です。
日本らしさ、が見えないところで消えていってしまう、しまいそうな今、
日本らしく主張をする。
答弁の応酬などを見ていると、勉強になることが沢山。
毎日起こるいろいろな事をいい方向に解決していける、ひとつの方法
と捉えています。
政治については、ひとりひとり想いや考えが違うので、
これは、私個人的な感想です。
弊社は小規模な会社ですが、
そうであっても、約200名近い利用者様のサービスをさせていただいて
おります。そのサービスをよりよくしていく、そして継続していくには、
私を含め、スタッフひとりひとりの成長が不可欠。
個人の常識は大切ですが、利用者様を支えていくためには、会社の常識、
つまりルールは守っていく、そんな集団になれるよう日々努力をして
参ります。



介護業界を盛り上げよう！！

今、こんなことが言われています。
介護保険制度の利用者負担の最低ラインを
1割→2割にする

私は、大反対です。

2割負担となれば、利用する枠を減らす、を
考える方が増えると思います。

年金で生計を立てていらっしゃる方が多い中、
2割！！になったら、年金額が増えるのではない
ですから、生活は豊かから離れていってしまう。
ギリギリで食費等を捻出している現状ですから、
また、食費を切り詰める？

歳を重ねていくと、
「食べる」ことが楽しみになってくる。
私もそうです。

そうなのに、食べることも、自分らしい選択が難しくなる。

光熱費等を補助してくれたとしても、
利用者負担額を2割に引き上げることは、反対。

これからの国の動きに注目していきたいです。

ぶらんちの今を紹介

今、会社のルールをまとめています。
今年、11年目の経営になっていますが、
何となく、ルールが実行されてきました。

ルールの見直しの必要性。
ルールを整理することで主体的に動く
(誰かに聞いて動く、ではなく、自ら動く)
ルールを守ることによって連帯感を深める

そんな意味で、
動いています。

スタッフたちも、平等に1年1年歳を重ねていって
います。
現状でいいと思うスタッフ
これから未来の自分を想像して動きたいスタッフ
自分の家族等の関係との調和が必要なスタッフ
などなど。

各スタッフがより働きやすく、
介護という仕事を自分なりのペースで関わって
いける環境を作っていきたい、と考えています。